

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 23 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 姜ボラ
指導教員氏名 岡田 幸彦			
報告書題目 水戸信用金庫のサービスと組織に関する実証研究 (性別・勤続経験比較)			
報告書概要 <p>本研究では、「体温」、「システム温」、「自己決定度」をキーワードに挙げ、みとしん職員の職務満足との関係を性別・勤続経験ごとに検証し、みとしんの強みと弱みを明らかにすることを目的とする。</p> <p>研究方法は、みとしん職員を対象としたオラクティカによる意識調査の結果から「体温」、「システム温」、「自己決定度」に関する質問項目を抽出し、性別・勤続経験ごとに分析・考察を行う。</p> <p>その結果、「仮説1：みとしん職員の体温・システム温の高さには、性別・勤続経験ごとに差がある」に関して有意な結果が得られた。具体的には、勤続経験1~3年の男性職員の体温がみとしんの男性職員の中で最も低く、みとしんの体温・システム温は、性別に関係なく勤続経験が高まるとともに低下する結果となった。</p> <p>次に、「仮説2：みとしん職員の自己決定度と職務満足度との関係には、性別・勤続経験ごとに差がある」において、みとしんの男性職員の職務満足には自己決定度が強い相関があることが明らかになった。一方、みとしんの女性職員の職務満足と自己決定度の関係は結果のばらつきがあり、女性職員が現在の職務に満足を感じる要因には自己決定度以外の要因が関連している可能性があることを示唆した結果が見出された。</p>			
審査日	平成 24 年 1月 25 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	博士(経済学)	大久保 正勝
副査	筑波大学 准教授	博士(商学)	岡田 幸彦
副査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Regional Science	太田 充